



国鉄最後の量産型通勤電車 205系、 JR化後の山手線、新登場!!



6両 基本セット



5両 増結セット



●ヘッド・テールライトの点灯には、実車のシールドビームの発光色に近い電球色LEDを使用し、前面表示は蛍光色を再現するため、カラープリズムを用いています(写真の試作品は基板未装備のため非点灯状態)。この前面表示は「105G 山手線」を装着済みとし、交換用として運行番号が異なる「山手線」3種と、「14G 大崎」、「20G 池袋」を付属しています。また、前頭部のカブラーはダミータイプを装着する一方、各車いすれもオプションのボディマウント式密着形TNカブラー(SP)の取り付けに対応し、クハ205形に取り付けるジャンパ栓受けのパーツが基本セットに付属します。なお、モデルはスカートが取り付けられ、運行番号表示がLED化された、晩年の姿としています。



●屋根上には上昇時、折り畳み時、いずれの際にも形態に優れるPS21形パンタグラフを取り付け、ステンレスキセの質感を実感的に再現したAU75G形クーラー、そして別パーツのベンチレーター、避雷器により、屋根回りを実感的に見せています。

サハ204形



●モデルは国鉄時代に山手線へ投入された0番代量産車を模し、側窓が一段下降式で、天地が小さい乗降用ドア窓を再現しています。また、乗務員ドア下には昇降用ステップを、ダミーカブラー横には空気を逃がすグリルに再現しています。なお、側面、前面のJRマークは印刷済みとしています。



●10号車に組み込まれる6ドア車のサハ204形は、他車と異なる屋根上のAU717形クーラー、文字放送受信用アンテナを備えた後側側のベンチレーター、そして自車の冷房電源用として床下に装架されたDC-DCコンバータを再現しています。

205系は103系に代わり、1985年3月から山手線で営業運転を始めた国鉄最後の量産型通勤電車。JR化後も東日本と西日本で増備が行われ、タイプの異なる車両が新製されるなど、総両数は1461両に達しました。同系は軽量化とコストダウンが図られ、国鉄通勤形として初めて軽量ステンレス車体・ボルスタレス台車を採用し、新たな省エネ制御システム「界磁添加励磁制御」が初めて導入されました。同系は現在もJR東日本、JR西日本で見られ、後進の車両に置き換えられた一部が私鉄の富士急行に移るなど、海外も含めて第2の活躍の場を見ることが出来ます。

トミックスでは山手線で運用された205系0番代量産車を、JR化後に新製された6ドア車のサハ204形を加えたラインナップで新たに登場させます。モデルは基本セット(11・9・8・3・2・1号車)と、サハ204形を含む増結セット(10・7・6・5・4号車)を揃え、11両フル編成が再現可能な構成としています。また、新モーター使用のフライホイール付き動力ユニット、新集電システム、黒色車輪を採用し、基本セットには増結セットにも対応する車体番号の転写シートが付属します。

205系のみならず、同系への置き換え途中で見られた103系(高運転台ATC車・ウグイス)や、同系の置き換え用として投入されたE231系500番代(山手線)との共演も楽しめください。

205系 通勤電車(山手線)

■JR 205系通勤電車(山手線) 基本セット(6両)
<98699> 予価¥19,200(税抜)

■JR 205系通勤電車(山手線) 増結セット(5両)
<98700> 予価¥11,600(税抜)

JR東日本商品化許諾申請中

9月発売予定



トミックスの製品情報を一冊に集約! 総合ガイド 発売中!!

トミックスの新製品を中心とした全ラインナップを500ページにまとめました。実車や各製品についての詳細な解説により、ビギナーの方から鉄道模型ファンまで幅広くお楽しみいただけます。

■トミックス総合ガイド(2019-2020年版)
<7041> ¥1,800(税抜)

好評発売中

トミックス製品情報はトミーテックホームページで...

www.tomytec.co.jp/tomix/

※写真は試作品のため、
一部製品と異なる部分
があります。

タカラトミーグループ

株式会社トミーテック

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
(株)トミーテック
お客様相談室トミックス係
TEL.03-3695-3161(代)
※月～金曜10～17時/祝・祭・休日を除く